



株式会社 大木無線電気

2018 年 6 月 26 日

株式会社大木無線電気

274-0816 千葉県船橋市芝山 4-18-1

マーケティング推進部

井藤 真哉(イトウ シンヤ)

プレスリリース：

**株式会社大木無線電気、Funabashi Company Limited 及び本田技研工業株式会社、ガーナ共和国におけるパワープロダクツ製品の販売業務を 3 社間で締結。**

**2018 年 6 月 28 日にガーナ共和国クマシ市に販売店を開設。**

株式会社大木無線電気(本社：千葉県船橋市芝山 4-18-1、以下`OMD`)、OMD のガーナ共和国(以下、ガーナ)現地法人である Funabashi Company Limited(ガーナ、クマシ市)は本田技研工業株式会社(本社：東京都港区南青山 2-1-1、以下`Honda`)と 2017 年 11 月付けでガーナにおける Honda のパワープロダクツ製品の販売に関する業務契約を 3 社間で締結しました。

OMD では、2015 年から今後の成長が見込まれる市場として、ガーナ市場の開拓に取り組んで参りました。2016 年には、OMD グループのガーナ現地法人として Funabashi Company Limited を設立、ソーラーPV システムを通して、現地公的企業への安定的なエネルギー供給を実現する傍ら、地場市場のニーズに呼応する形で、養豚事業を展開、堅調に推移しております。

今回の契約は、ガーナ及びアフリカ市場におけるシェア拡大に向け、幅広いパワープロダクツのラインナップを持つ Honda と、すでにガーナ市場で形成しつつある地場チャネルを活用し、さらに裾野を広げていきたい OMD グループとの双方にとって、高い戦略的意義を有するものとなります。

OMD グループでは、エネルギーソリューション事業、養豚事業に加え、新たに、Honda 製パワープロダクツの販売事業を第三の重要な柱と位置づけ、アフリカ市場における日本ブランド、Honda ブランドの更なる認知向上と、現地産業の発展・雇用拡大に寄与すべく、これまで以上に、積極的に展開して参ります。

なお、今後の計画につきましては、Funabashi Company Limited にて、ガーナ第二の都市クマシ市を拠点として販売店舗を 2018 年 6 月 28 日に開設、Honda の発電機、汎用エンジン、ポンプ、芝刈機、耕運機といった製品を販売して参ります。また、店舗におけるセールス、マーケティング、エンジニア担当を現地に雇用すると共に、将来的にはガーナ全土に販売網を構築していく予定です。

※Funabashi Company Limited：株式会社大木無線電気のガーナ現地法人。主に太陽光発電を中心としたエネルギー事業や養豚業を営む為に 2016 年クマシ市に設立。現在 5 豚舎を建設し来年以降拡大。今年前半にガーナ国内の市場に出荷予定。

※株式会社大木無線電気：1973 年創業。日本全国で住宅用からメガソーラーまで太陽光発電、小型風力発電を中心とした環境商材を扱っている。主事業の太陽光発電事業以外に農業、長期食材保存冷蔵庫、監視システムなどの新規事業を積極的に展開。更に今年から新規事業として VR(Virtual Reality)コンテンツの制作及びパブリッシング事業を行い、全世界で魅力的なコンテンツを配信するビジネスに参入。また海外においてはカンボジア王国、ガーナに現地法人を設立、特にガーナでは公的機関である Building and Road Research Institute(BRRI)に対してソーラーシステムの敷設に関与するなど各国のニーズに応える活動を行っている。

取材対応先：株式会社大木無線電気

マーケティング推進部 井藤(イトウ)

Tel:047-465-4186 Fax:047-465-1151

E-mail: ito@ookimusen.jp